

別紙

試験問題 120 問中、次の問題に不適切な所があったため、当該問題の配点は、受験者全員に加点しました。

〔試験項目：主な医薬品とその作用〕

【問 55】

歯や口中に用いる薬の成分と、その目的とする作用との関係について、正しいものの組み合わせはどれか。

[成分] [目的とする作用]

- a クレオソート・・・・・・局所麻酔作用
- b ヒノキチオール・・・・・・抗炎症作用
- c オイゲノール・・・・・・殺菌消毒作用
- d カルバゾクロム・・・・・・組織修復作用

1 (a、c) 2 (a、d) 3 (b、c) 4 (b、d)

正解 なし (当初予定した正解 3)

理由 aの記述において、クレオソートは殺菌消毒作用のほか局所麻酔作用も有するため aは正しい組み合わせとなり、a、b、cが正しいことになり選択肢に正解の組み合わせがないことになる。